

共に生きるとは何か

— 難民の声、家族の歴史から考えた多様性 —

講師 紹介

安田菜津紀さん

認定NPO法人Dialogue for People(ダイアローグフォーピープル/D4P)フォトジャーナリスト。同団体の副代表。東南アジア、中東、アフリカ、日本国内で難民や貧困、災害の取材を進める。東日本大震災以降は陸前高田市を中心に、被災地を記録し続けている。

企画 紹介

戦争が12年以上続いてきたシリアや、軍事侵攻を受けたウクライナでは、国内外で多くの人々が避難生活を続けています。日本にも多くの難民の人々が「平和」を求めて身を寄せていますが、果たして日本社会は「平和」なのでしょう？ヘイトクライムも各地で相次ぎました。この社会で「共に生きるとは何か」ということを、国内外で出会った人々の声、そして家族の歩んできた歴史も交えて考えていきます。

日時

2024年
2月15日 木 18:30-20:30

大田区民ホール・アプリコ 小ホール
資料代 500円

主 催

大田憲法会議(憲法改悪阻止大田連絡会議)
担当: 黒澤・木村

TEL:03-3736-1141

